令和８年１０月

各　位

公益財団法人原子力安全技術センター
理事長　　熊本　文生

医療機関の放射線業務従事者のための放射性同位元素等規制法講習会
放射性同位元素の管理と測定技術の向上
＜令和８年１２月１９日 ＷＥＢ開催＞
ご案内

拝啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

近年、医療分野においても、“放射性同位元素等の規制に関する法律”で規制される機器が多く設置され、診療においてますます重要な役割を果たすようになりました。

一方、使用にあたっては、言うまでもなく安全確保が不可欠の要件です。

このため、各医療機関におかれましては、施設･設備、使用基準や管理体制の整備、事故の未然防止等の安全確保に日々ご尽力されていることと存じます。

当センターでは、医療機関の放射線治療等の現場で勤務されている放射線業務従事者の方を対象に、放射性同位元素等規制法に基づく放射線安全管理についての理解を深めていただくために、標記の講習会をＷＥＢにて開催することと致しました。

今回は、「放射性同位元素の管理と測定技術の向上」と題し、現場での実務（測定・記録）に焦点を当て、立入検査で指摘されやすいポイント（漏洩線量、放射化物）と放射線医療の最新情報を習得を目指す以下の講義を予定しております。

① ＲＩ規制法を熟知する
② 診療用放射性同位元素使用機器（マイクロビーズの使用と管理）及び
　他施設で調製された PET 製剤の使用について－最新情報提供として－
③ 密封された放射性同位元素（RALS 等)の申請から管理（RI 規制法・医療法）
　－密封小線源（192-Ir・125-I・198-Au）について－
④ 漏洩線量の測定（使用施設・貯蔵施設等）とその管理－測定結果の評価はどうする－
⑤ 質疑・討論

講師は放射線治療現場での管理や実務の経験豊富な方を予定しております。

この講習会は、公益社団法人日本診療放射線技師会生涯教育カウント（６．０カウント／回）及び日本放射線治療専門放射線技師認定機構の講習認定単位（２単位/年）が付与されます。また、放射性同位元素等規制法に定められた放射線業務従事者の教育・訓練の一助ともなるように受講証をお渡しします。

つきましては、上記趣旨をご理解いただき、貴院の関係各位の受講について特段のご配慮をお願い申し上げます。

敬具

注)「放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律」は、平成 29 年 4 月 14 日に公布された「放射性同位元素等の規制に関する法律」（昭和三十二年法律第百六十七号）（2019 年 9 月 1 日施行）となりました。

医療機関の放射線業務従事者のための放射性同位元素等規制法講習会
放射性同位元素の管理と測定技術の向上
開催要領

1. 主　　催　公益財団法人原子力安全技術センター

   協　　賛　公益社団法人日本診療放射線技師会

   企画協力　放射線治療かたろう会

2. 開催日時　令和8年12月19日（土）9時45分～17時10分（Zoom会議室入室開始：9時20分～）

3. 開催方式　Zoom会議方式
   別途、メールにてZoom会議室に入室するためのURLと受講方法等をお知らせいたします。
   受講方法は振込期限（12/10（木））以降、受講料の収納が確認できましたら、メール「受講決定のお知らせ」にてご案内いたします。併せてテキストを郵送いたします。
   当日は質問も受け付けます。
   受講証は、受講料の収納および受講が確認できましたら、開催日翌日以降に送付いたします。

4. 定　　員　80名程度（目安）

5. 受講料　8，000円（税込み。テキスト・受講証含む）
   ※申込受付後、「接続確認テストについて」及び振込口座をお知らせします。振込期限までに受講料を指定の口座へお振り込みください。振込期限に間に合わない場合は事前にご連絡ください。
   ※振込手数料はご負担ください。
   ※原則として金融機関のご利用控えをもって領収証に代えさせていただきます。領収証が必要な場合は申込書にてお知らせください。開催日以降に受講証と共に送付いたします。
   ※お振込みいただいた受講料は返還できませんので予めご了承下さい。

6. 注意事項
   - Zoom会議方式による本講習会は、インターネットに接続したパソコンと、音声を聞くためのスピーカー又はイヤフォンが必要です。また質疑応答等のために、マイク、カメラを内蔵もしくは別途接続し、使用できるようにしてください。
   - 事前に接続確認テストをお願いします。開催当日のスムーズなご受講のために、受講当日と同じ環境（パソコン、ネットワーク回線等）で入室し、接続状況の確認および調整を必ずお済ませください。（接続確認テストの方法については別途事務局よりご案内いたします。）
   - キーボードをご用意ください。接続確認テストにおける設定及び当日の入室確認等、事務局との連絡が必要な場合にチャット機能を使用することがありますのでご準備ください。
   - スマートフォンでの受講はご遠慮いただくようお願いします。受講にあたり様々な機能が上手く利用できない場合があります。
   - 受講の際、ネット接続状況が不安定な場合、声が途切れる、映像が乱れる場合がございます。ネット環境による場合、当方では対応出来かねますのでご了承ください。

7. 申込み方法　当センターホームページ（https://www.nustec.or.jp/project/iryo01.html）の申込フォームよりお申し込みください。
   ホームページからの申し込みが難しい場合は、受講申込書に必要事項をご記入いただき、メールに添付してお申し込みください。（受講申込書は講習会案内ページよりダウンロードできます。）送信先メールアドレス：a_kosyu@nustec.or.jp
   メールによるお申込みができない場合はFAXでお申し込みください。FAX　03-3813-4630

8. そ の 他　その他不明な点がございましたら、下記連絡先にお問い合わせください。
   また、日常お困りのこと、疑問に思っていること等ありましたら、質疑応答のお時間の中で取り上げたいと思います。差し支えのない範囲で申込書の備考欄にご記入ください。

9. 連絡先　公益財団法人原子力安全技術センター　人材育成グループ
   メール：a_kosyu @nustec.or.jp　ホームページ：https://www.nustec.or.jp/
   電話：03(3814)5746　FAX：03(3813)4630

医療機関の放射線業務従事者のための放射性同位元素等規制法講習会
放射性同位元素の管理と測定技術の向上
プログラム

◆ 開催日時 令和8年12月19日(土) 9時45分～17時10分(WEB開催)

時　間	項　目
9：45～9：50	開会挨拶
9：50～11：20 (90分)	RI規制法を熟知する 国立研究開発法人理化学研究所　杉山　和幸 講師
11：20～11：30	休憩（10分）
11：30～12：30 (60分)	診療用放射性同位元素使用機器（マイクロビーズの使用と管理） 及び他施設で調製されたPET製剤の使用について －最新情報提供として－ 立川綜合病院　神保 康幸 講師
12：30～13：30	昼休み（60分）
13：30～15：00 (90分)	密封された放射性同位元素（RALS等)の申請から管理 （RI規制法・医療法） －密封小線源（192-Ir・125-I・198-Au）について－ 京都大学附属病院　藤本　隆広 講師
15：00～15：10	休憩（10分）
15：10～16：40 (90分)	漏洩線量の測定（使用施設・貯蔵施設等）とその管理 －測定結果の評価はどうする－ 医療法人生長会ベルランド総合病院　谷 正司　講師
16：40～17：10 (30分)	質疑・討論 原子力安全技術センター　小髙　喜久雄　講師
17：10	閉会・解散

※講演内容及び講演の順番については、変更になる場合があります。